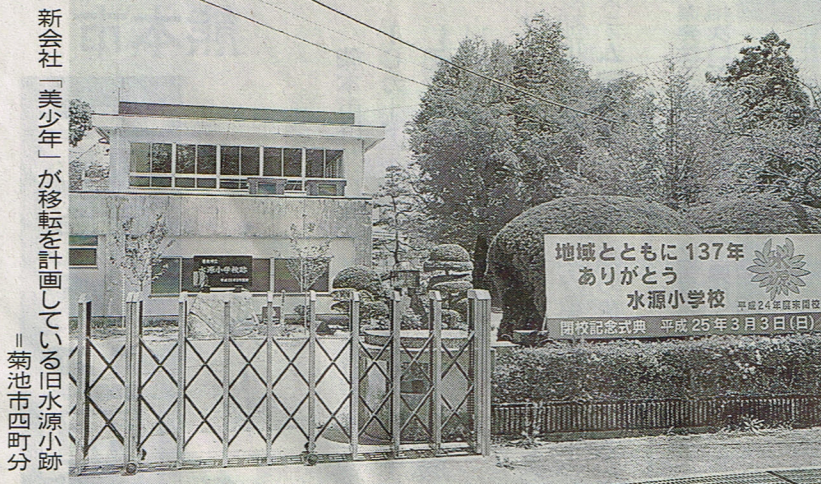


「美少年」新会社に譲渡へ

火の国酒造
9月に清算

菊池市移転を計画



新会社「美少年」が移転を計画している旧水源小跡
菊池市四町分

旧美少年酒造から社名変更し、経営再建を図っていた火の国酒造（熊本市南区城南町）が9月をめぐりに会社を清算して新会社「美少年（同）」に事業を譲渡、本社工場を菊池市四町分の旧水源小跡に移転して再スタートする計画を進めていることが30日分かった。新会社は熊本国税局に酒造免許を申請中で、製造拠点の移転許可も近く申請する。10月からの新酒の仕込みを目指す。

新会社「美少年」は、

健康食品・化粧品製造 エヌ・エル・エー（福 岡市）の100%出 資で設立済み。エヌ社 の干堂純子社長は「清 酒『美少年』のブラン ドを守り、菊池の米 やきれいな水を生か した良質の商品造り を目指す」と話してい

る。 旧美少年酒造は、汚 染米混入被害などで経 営破綻し、2009年 に民事再生法の適用を 受けた。エヌ社をほじ め、重光産業（熊本市） など4社が支援してス タート。14年の売上高 25億円を目指していた が、12年9月期は約2

全日本空輸（ANA）

は6月1日から、阿蘇く まもと空港（益城町）の ANAラウンジで、トマ トジュースや天然水など 「阿蘇の銘品」を提供す る。昨年12月から始めた 同地企画の第2弾で、 11月30日まで。

工房阿蘇ものがたり （阿蘇市）の「トマトジ ュース」と阿部牧場（同） の「のむヨーグルト」、 長田製茶（同）の「阿蘇の めぐみ」、サントリーの 「阿蘇の天然水」の4種 類。トマトジュースは8 月31日まで、のむヨーグ

トマトジュース、ヨーグルト、天然水…

全日空「阿蘇の銘品」どうぞ

あすから熊本空港ラウンジで

ルトは9月1日からのそ れぞれ3カ月間で、ほか は半年間、いずれも無料 で提供する。阿蘇市の協 力を得て商品を選んだ。 ANAの同地企画 は、郷土色豊かな地域の 銘品を利用者に楽しんで もらおうと全国で企画。 熊本空港の第1弾となっ た球磨焼酎は大好評で、 通常の4倍の利用があっ たという。 ラウンジはANAのプ レミアムクラスなど一部 利用者が対象。1日当た りの利用者は100〜1 50人。（福井一基）

徳円と伸び悩んでい 対応する。

再生計画に基づく一 般債務はすでに弁済し ており、残りは城南町 の不動産売却で対応す る。現在の社員17人に ついては希望を聞いて

エヌ社は傘下に美容 品販売のヴァーナルな ど4社があり、12年9 月期の売上高は約30億 円。 旧水源小は今年3月 で閉校。菊池川上流域

の中山間地にあり、美 少年は菊池市から土地 ・建物を購入し、製造 設備を入れる計画。市 は土地・建物を同社に 売却する財産処分議案 を6月市議会に提出す る。（中村勝洋）